

2024年7月29日
株式会社京急百貨店
株式会社伊勢定

京急百貨店「伊勢定」における集団食中毒について

京急グループの株式会社京急百貨店が運営する京急百貨店（所在地：横浜市港南区、社長：金子 新司）において、株式会社伊勢定が運営する地下1階伊勢定（所在地：東京都中央区、会長：富田 蓮右衛門）にて下記のとおり販売した商品を食べた複数のお客さまから、食後に嘔吐、下痢など体調不良の申し出がございました。（7月26日開示）

なお、7月25日（木）より連日、所管保健所の立ち入り調査を受けており、同保健所のご指導のもと、店内の清掃と消毒をおこないました。保健所の調査の結果、原因は黄色ブドウ球菌と判明いたしました。

販売1,761個のうち、7月28日20時時点で計147名の健康被害の申し出があり、そのうち1名の方がその後亡くなりました。

現在、「伊勢定」では地下1階と10階店舗の営業を自粛しております。

本件で亡くなられた方のご冥福を心からお祈り申し上げます。また、体調不良になられたお客さまにお見舞い申しあげます。一日も早い回復をお祈りしております。

お客さま、関係者の皆さまにおかれましては、多大なご心配とご迷惑をおかけしましたことを心より深くお詫び申しあげます。

この度の事態を厳粛に受け止め深く反省するとともに、同保健所の調査に協力して原因究明に全力を尽くし、再発防止の取り組みを徹底いたします。

記

1. 販売場所

京急百貨店地下1階【日本橋 伊勢定】

2. 販売期間

2024年7月24日（水）午前10時～午後8時、25日（木）午前10時～午前10時30分

3. 対象商品

【日本橋 伊勢定】

うなぎ蒲焼（小・中・大）7月24日販売分810個、25日販売分6個 合計816個

うなぎ弁当（小・中・大）7月24日販売分939個、25日販売分6個 合計945個

4. 被害状況（2024年7月29日現在）

24日、25日に販売したうなぎ弁当とうなぎの蒲焼合計1,761個を販売、7月28日20時点で計147名が嘔吐、下痢等の体調不良を発症。うち1名の方がその後、死亡した。

5. 保健所からの調査結果等

(1) 原因物質

黄色ブドウ球菌

(2) 保健所の措置・指導内容

2024年7月29日から、京急百貨店「日本橋伊勢定」の営業禁止処分

(3) その他

販売 1,761 個のうち 450 個に消費期限誤表示およびアレルギーの表示漏れがございました。

6. 再発防止策

この度の事態を厳粛に受け止め深く反省するとともに、同保健所の調査に協力して原因に基づいた、再発防止策を検討してまいります。

7. 本件に関するお客様対応窓口

総務部総務担当 ナビダイヤル 0570-045-848 受付時間 午前 10 時～午後 8 時

以 上